

## 日扇会第一病院の概要

- 診療科目 内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・放射線科・皮膚科・神経内科・整形外科  
リハビリテーション科 各種健康診断・人間ドック・各種予防接種  
訪問診療・通所リハビリ・訪問リハビリ
- 診療時間 外来 平日午前9:00～12:00 午後2:00～6:30  
土曜日午前9:00～12:00、第1・3日曜日午前9:00～12:00  
休日 祝日・年末年始(12/30午後～1/3)・第1・3以外の日曜
- 許可病床数 一般病棟 46床 (内 地域包括ケア病床:26床)  
介護医療院 19名

- 一般病棟は、入院基本料10対1の施設基準の届出をしています。  
当病棟では、1日に9名以上の看護職員(看護師及び准看護師)が勤務しています。  
また、看護職員の7割以上が看護師です。尚、時間帯ごとの配置は次の通りです。  
・朝9時～夕方17時まで、看護職員1人当りの受け持ち数は5人以内です  
・夕方17時～朝9時まで、看護職員1人当りの受け持ち数は15人以内です  
○介護医療院は、小規模併設型介護医療院(Ⅰ)の基準について届出をしています。  
介護医療院は看護職員6:1 介護職員6:1の基準です。  
(入院患者さん6人に1人以上の看護職員と、入院患者さん6人に1人以上の介護職員がいます。)

- 入院時食事療養(Ⅰ)の基準の届出をしています。  
常勤の管理栄養士を2名配置し、適時・適温の食事提供をしています。  
(夕食は午後6時以降に配膳、保温食器による適温の食事提供をしています。)  
入院時食事療養費の標準負担額について(1食について)

区分	標準負担額(1食)
一般(住民税課税世帯)	550円
住民税非課税世帯(低所得Ⅱ)	270円 ※
住民税非課税世帯(低所得Ⅰ)	130円

※過去12カ月の入院日数が90日を超えた場合、220円(1食)になります。

- 薬剤管理指導料の基準について届出をしています。  
専任の薬剤師を配置し、医薬品情報の収集や入院中の患者さんに対し薬学的管理、服薬指導を行っています。(病棟薬剤業務実施加算届出)
- 当院は在宅療養支援病院(機能強化型)としての届出をしています。  
患者さんに在宅医療を提供できる体制を継続的に確保し、緊急時には入院ができる体制をとっています。
- 現在、届出済の施設基準は以下の通りです。

基本診療料	特掲診療料
急性期一般入院基本料5	がん性疼痛緩和指導管理料
診療録管理体制加算3	がん治療連携指導料
医療安全対策加算2	肝炎インターフェロン治療計画料
医療安全対策地域連携加算2	薬剤管理指導料
感染対策向上加算3	在宅療養支援病院Ⅰ
連携強化加算	在宅時医学総合管理料及び
入退院支援加算1	施設入居時等医学総合管理料
医師事務作業補助体制加算1	在宅がん医療総合診療料
地域支援・医薬品供給対応体制加算1	検体検査管理加算(Ⅰ)
病棟薬剤業務実施加算1	検体検査管理加算(Ⅱ)
地域包括ケア入院医療管理料1	時間内歩行試験
データ提出加算1	CT撮影
入院時食事療養(Ⅰ)	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅱ)
機能強化加算	運動器リハビリテーション料(Ⅰ)
認知症ケア加算2	呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)
せん妄ハイリスク患者ケア加算	リハビリテーションデータ提出加算
救急医療管理加算	初期加算
電子的診療情報連携体制整備加算	急性期リハビリテーション加算
口腔管理連携加算	胃瘻造設術
身体拘束最小化推進体制加算	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
協力対象施設入所者入院加算	介護保険施設連携往診加算
外来ベースアップ評価料	救急患者連携搬送料2
入院ベースアップ評価料	持続陽圧呼吸療法充実管理体制加算
外来・入院物価対応料	

- 当院では、医療安全管理者等による相談および支援を受けることができます。  
詳しくは患者相談窓口におたずねください。
- 入退院支援部門に配置されている職員  
武井 映奈(社会福祉士) MSWとして入院患者の退院調整に従事する。  
村上 麻弥(看護師) 看護師として入院患者の退院調整に従事する。  
菅原 幸子(看護師) 看護師として入院予定の外来患者に対しオリエンテーションに従事する。

令和8年6月